

「がいらん」下古屋自治区だより「号外」

十月十五日の中日新聞によると、インフルエンザ症状により、小中学校などの学級閉鎖などが急増している豊田市では、**悩む教育現場**と書きだしているが。

当下古屋地区では、十月十八日に第十二回区民ふれあい運動会を予定していたが、四郷小学校で学級閉鎖となり、残念ながら中止となった。

又十月二十三日の新聞では、

愛知、警報レベル超

と見出しで、**新型インフルエンザの記事**が、愛知県では二十一日、最近の一定点医療機関あたりの患者数千二百十八日(を公表、県平均が三十一・六二と前週(二十三・五二)の約一・三倍になり、今季初めて「大きな流行の発生 継続が疑われる」と定めた警報レベル(二〇)を

こえた。県平均で警報レベルを超えたのは、**中部地方では初めて**

ほとんどが新型の感染者とみられる。県衛生研究所では

増加の伸びは鈍ったが、

まだ予測がつかず、今後さ

らに増える可能性もある」

と注意を呼び掛けている。愛知県では八日に春日井保健所管内で警報レベルを超えたため、県全域に警報を発令していた。

他に警報レベルを超えたのは、中川、**豊田市**、津島、衣浦東部、半田、天白、西尾、知多、瀬戸、西の各保健所管内。三十一保健所のうち、十一か所で警報レベルを超えた。

インフルエンザの影響で

二十五日(日)の井郷地区

ふれあい祭りも中止とな

った。

「ウガイ」

「手洗い」

「マスク」をして

新型インフルエンザに

感染しない様に注意しま

しょう。